

東邦大学オープンセミナー 2024年

動物の暮らしと体の不思議

全5回

東邦大学理学部の先生による、生き物のおもしろさを深〜く知ることができる講演会です！

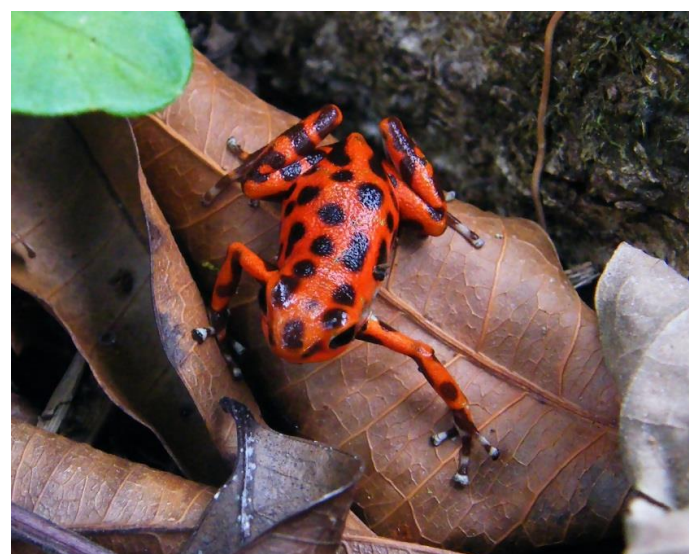
① 9月29日(日)

鮮やかな体色の進化

生物学科

こじま ようすけ

講師 児島庸介先生



自然界は生物が作りだすさまざまな色で彩られています。本セミナーでは、動物の鮮やかな体色が繁殖や生存にどのように役に立っているかについてお話しします。

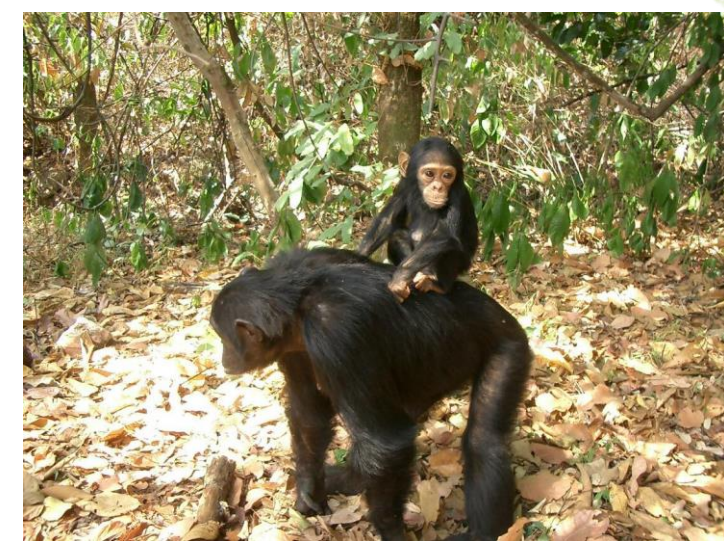
② 10月20日(日)

野生チンパンジーの暮らし

生物学科

いのうえ えいじ

准教授 井上英治先生



ヒトに最も近い動物であるチンパンジーはどんな暮らしをしているのでしょうか？本セミナーでは、チンパンジーの生態について、動画も用いながら紹介します。

③ 11月10日(日)

特殊能力のスペシャリスト？！
ウナギのからだのしくみについて

生物分子科学科

つかだ たけひろ

准教授 塚田岳大先生



ウナギは、深海で生まれて川で育ち、産卵のため深海魚となって海に戻るとてもふしぎな魚です。この長い旅をするために、ウナギはいろいろな特殊能力を持っています。この講演では、ウナギのからだのしくみや、ふしぎな能力について紹介します。

④ 11月23日(土祝)

マイマイカブリの進化

生物学科

こぬま じゅんじ

准教授 小沼順二先生



マイマイカブリという昆虫を紹介します。マイマイカブリの体のかたち、大きさ、色が、どのように進化してきたのかを説明します。

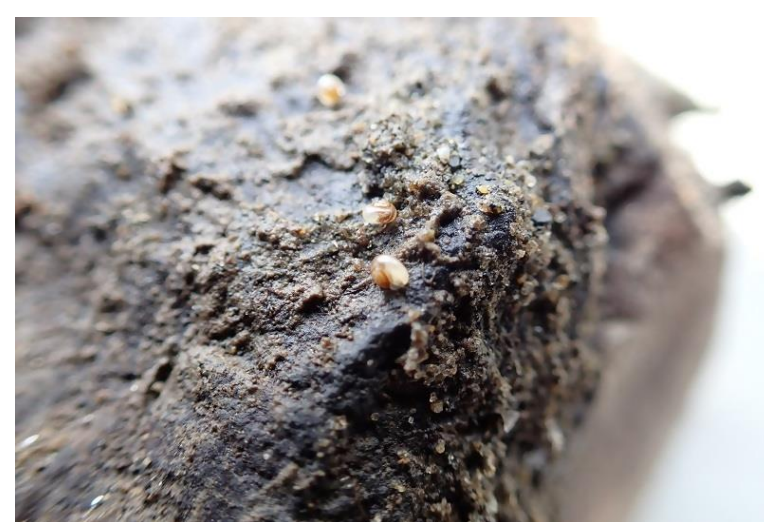
⑤ 12月8日(日)

身近な海辺の
生物多様性

生命圏環境科学科

やまざき だいし

講師 山崎大志先生



日本列島に住む人々は、古来より身近な海の恵みとともに暮らしてきました。こうした恩恵をもたらす日本沿岸の生物多様性は、世界的にも高いことが知られています。それはなぜか、磯や干潟、そしてサンゴ礁といった様々な環境に暮らす生物、特に身近な巻貝を通して紹介します。

時間：14:00～14:30

※受付は 13:50 から仮設案内所付近です

場所：動物科学館 1階
レクチャールーム (150席)❖ ライブ配信・アーカイブ公開はありません。
ぜひご来場ください！！

詳しくはHPにて↓

予約不要です。
中学生以上に向けたものですが、
どなたでもご参加になれます。